

● アクティビティ一覧 ●

アクティビティ一覧 (1995.7~96.6)

7月	* トライアスロンワールドカップ開催場において献眼献腎登録運動の実施……57,680円 (献眼登録175名 献腎登録177名 会員15名労力奉仕)	
	* 太平洋フェリー「いしかり」をチャーターして「伊勢湾クルージング 夏期家族会」を開催し、福祉施設「つつじ寮」寮生並びに職員72名、 ボーイスカウト43名を招待する ……………1,041,953円	
	* 第13回蒲郡まつり協賛金……………50,000円	
	* 平成7年度蒲郡エリカ号保存会会費……………10,000円	
	* 暴力追放蒲郡市民会議会費……………10,000円	
	* 精神薄弱者のための施設設立に対しての功績を称えL市川弘表彰 ……………3,372円	
8月	* 協力金(世界体操選手権鯖江・ユニバーシアード福岡・阪神救援・全国 障害者スポーツ・YE・レオ)……………161,600円	
	* LCIF献金(\$1,000・MJF L井澤敏雄) ……………97,550円	
9月	* 薬害乱用防止サマーキャンペーン並びに麻薬・覚醒剤・シンナー等乱用 防止県民大会協力金……………20,000円	
	* 第一回がまごおり絵手紙大賞協賛金……………50,000円	
	* 豊橋健康まつりにおける2R四献推進委員会合同キャンペーン(会員5名 労力奉仕) 〈献眼登録者310名 献腎登録者297名 骨髄登録者9名〉	
10月	* 2R四献推進事業資金分担金(上期分)……………50,500円	
11月	* 青少年育成講演会の開催(蒲郡市民会館中ホール) ……………408,430円 ・講師 元暴走族2代目総長 伊藤幸弘氏 ・テーマ 『非行の心』	
	* 飯田赤石LCより蒲郡市内6福祉施設に「りんご」80箱寄贈	
12月	* 第12回全三河中学生柔道蒲郡大会協賛金……………50,000円	
	* 聴覚障害者と県民のつどい助成金……………30,000円	
1月	* LCIF献金(\$1,000・MJF L徳永由也)……………108,150円	
	* LCIF献金(\$1,000・MJF L高須惣士)……………108,150円	
	* LCIF10ドル献金(\$1,000×105) ……………114,450円	
2月	* 2RYE委員会会費(@2,000×102) ……………204,000円	
	* 蒲郡海洋少年団助成金……………50,000円	
	* 蒲郡ボーイスカウト助成金……………50,000円	
	* 蒲郡ガールスカウト助成金……………25,000円	
3月	* 「障害を乗り越えて母と子の心をつなぐ」 チャリティピアノコンサートの実施・演奏者 越智章仁君 又、会場にて募金を行い収益金を寄贈する コンサート経費 355,840円 蒲郡市肢体不自由児者父母の会へ 140,400円 蒲郡市手をつなぐ親の会へ 140,400円	
4月	* チャリティバザーの実施(バザー資用として) 390,331円 会員並びに一般市民より3,000点の品物の提供をいただき、蒲郡市民 会館にて実施する(売上金417,335円)	
	* 第11回蒲郡俊成祭協賛金……………50,000円	
	* (社)蒲郡青年会議所主催による『第11回わんぱく相撲』協賛金……………30,000円	
	* 2R四献推進事業資金分担金(下期分) 52,500円	
5月	* 社会福祉法人不二福祉事業会「蒲郡眺海園」へワイドビジョン2台並びに 専用台寄贈(バザー売上金含む) 545,900円	
	* 平成8年度分蒲郡国際交流会会費……………10,000円	
6月	* 新規学卒就職者激励会協賛金……………10,000円	

● 特別活動報告 ●

**蒲郡で国際連合公認
トライアスロン大会が!!**

日時 平成7年7月9日(日)
場所 蒲郡競艇場
担当 四献推進委員会

平成7年7月9日(日)に国際トライアスロン連合公認の'95 I T V トライアスロンワールドカップ蒲郡大会が競艇場をメイン会場として開催されました。国内で唯一のトライアスロンワールドシリーズであります。世界のエリートアスリートが体力の限界を競う大会です。世界90ヶ国に衛星放送され国内も全国にテレビ放映されました。蒲郡市も市の活性化、健康の重要性、強健な体力の必要性と言う事で市長自ら組織委員会会長になられ大会を成功に、導かれました。我々蒲郡マリンライオンズクラブも競艇場内の一室を借り例会を行い終了後ただちに四献推進委員会メンバーを中心にクラブ挙げて献眼、献腎登録の推進活動を行いました。猛暑の中での体力の競い合いという事で健康の尊さ有難さを理解されたのか不幸な人への思いやりが強く2時間程で予定した250名の御協力を得る事が出来ました。大変感動し今後一層四献推進活動を積極的に行いたいと思います。



(L 徳永由也)記

**夏期家族会
(伊勢湾クルージング)**

日時 平成7年7月26日(水)
場所 名古屋港
担当 計画委員会、社会福祉委員会、市民教育奉仕レオ委員会



会員、家族、飯田赤石LC、つつじ寮生及び職員、ボーイスカウト等総勢374名の参加による夏期家族会が行われた。心配されていた台風が去り、同時に梅雨あけとなり、素晴らしい夏空に恵まれ、私達関係者一同大変喜んでおります。当日は計画委員会に加えて、社会福祉委員会、市民教育奉仕レオ委員会の方々の協力を得て、船上にてつつじ寮生、ボーイスカウト達とのスイカ割り大会、ビンゴゲーム、昼食会等々船上で

のつつじ寮生のはしゃいだ顔がつい先日の事の様に思われます。

又親クラブの蒲郡LCをはじめ、姉妹クラブの飯田赤石LCが100回記念例会を兼ねて46名、東栄LCはZCのL中野をはじめ皆さんが遠くから来て下さいまして、一日を十分に堪能して下さいました。

私達関係者が一番心配していました事故も無く皆様が無事に帰れた事が一番安心した次第です。クルージングを終えて、計画委員会、社会福祉委員会、市民教育奉仕レオ委員会の方々に感謝します。

(計画委員長 L 夏日憲行)記

● 特別活動報告 ●

飯田赤石ライオンズクラブCN5周年
記念事業の1つとして蒲郡市内の福祉
施設訪問し、りんご80箱を贈呈

日時 平成7年11月20日(月)
場所 蒲郡市役所
担当 計画委員会



平成7年11月20日小雨の降る中、蒲郡市役所に飯田赤石LCの渡辺会長他8名、当蒲郡マリンLCの井澤会長他11名が集合し、10時30分市長室へ行き鈴木市長へりんごの目録贈呈を行いました。公務に多忙の中、30分程、市長を囲んで歓談しました。

その後2班に別れて1班は眺海園・太陽の家、2班はつつじ寮・老人ホームに訪問し、りんご80箱を贈呈してきました。さらに勤労福祉会館内の心身障害児通園施設ふれあいの場及び生きがいセンター内のオレンジホームにも贈呈してきました。

その後、蒲郡プリンスホテルにて会食し、普段は話せないぎっくばらんな会話を楽しみ、食後L夏目の案内によりプリンスホテル内の庭園等を散策し15時散会となりました。

(L 大岩敏郎)記

青少年育成講演会

日時 平成7年11月29日(休)
場所 蒲郡市民会館中ホール
担当 社会教育奉仕レオ委員会

恒例の市民文化講演会を今年は、青少年育成講演会に名称を変更いたしました。

昨今、テレビニュース等で、いじめの問題、非行問題等が放映されない日はない程、いじめの問題は深刻な事態に及んで居ります。又、いじめの内容を分析して見ると、大人顔負けの大金を要求するなど非行は凶悪で、自殺にまで追い込む様な事例が多く発生しています。

蒲郡マリンライオンズクラブL井澤会長は、青少年の健全な育成を願う1人として、なぜ非行に走るのか、非行に走った青少年を立ち直らせるには何を、どのように対処すればよいか、今回、元暴走族総州連合2代目総長伊藤幸弘氏を招き、「非行の心」と題して、講演をいただきました。市民会館中ホール510名定員の会場に約300名位の観客の入りでしたが、熱心に先生の講演を聞いていただきました。



講演の中で、伊藤先生が特に力を入れてお話しなされた点は、非行に走った青少年に対して家庭内においての接し方、又学校内において先生がどのように生徒に接するか、具体例をあげ、わかりやすくお話しいただきました。講演の後半、元非行少年A君と、B子さんに登場いただき、伊藤先生の質問に答えていただく形で進みました。

今後、いじめの問題、非行問題にどのように対処したらよいか、参考になったと思います。

最後に伊藤先生の今後益々のご活躍とご健勝をお祈りし終りとさせていただきます。

(社会教育奉仕レオ委員会 委員長 L 山田金弥)記

● 特別活動報告 ●

**越智章仁ピアノ
チャリティーコンサート**
「障害をのりこえて」

日時 平成8年3月23日(土)
場所 蒲郡市民会館中ホール
担当 社会福祉委員会

母と子の心をつなぐ」

当クラブ主催、蒲郡市教育委員会、蒲郡市社会福祉協議会の後援のもと、3月23日(土)午後1時より蒲郡市民会館中ホールにおいて、越智知子・章仁母子を迎えコンサートを開催した。

会長の挨拶とチャリティー募金のお願いの後、お母様よりダウン症の障害を背負いながら母子で障害を克服する苦労と章仁君の楽譜を読むことは出来ないが、一度聞いた音は絶対忘れない優れた才能を持ち、15分間もの大作「海のように」を作曲した話を聞いた。

コンサートでは、自作曲・ラブソングメドレー・母と子の連弾・アニメーターソングや聴衆全員で「四季の歌」などを歌い、大きな拍手がいつまでも続きアンコールに答え聴衆に大きな感動を与えた。

また素晴らしい演奏のお礼と、母子に激励の言葉が100余通寄せられ章仁君に渡すことが出来た。チャリティー募金287,999円は「市肢体不自由児者父母の会」「手をつなぐ親の会」に4月13日例会時に会長より寄付した。
(L 夏目勝美)記



チャリティーバザー
「ひろげよう 奉仕の波紋」

日時 平成8年4月13日(土)
場所 蒲郡市民会館大会議室
担当 理事会



4月13日(土) 蒲郡市民会館(大会議室)において、午後2時よりチャリティーバザーを開催するにあたり、前日よりクラブ会員、ボランティアの主婦約50名が会場設営準備また会員や関係団体、市民から衣料品、日用品、電気製品、食品、装飾品など寄せられた約3,000点の値決めに苦勞した。

当日は1時間前から長蛇の列ができるほどの盛況となり、開始と同時に会場内は身動きできなく品物も選んでいる暇がないほどで、市価8~9割引の品物を手に抱えきれないほど買っている姿が目立った。特にクラブで用意した、玉子パック30円、ティッシュ5箱100円、食パン200円は好評であった。全品約1時間で完売し、会員、ボランティアの主婦共々満足し奉仕の波紋をひろげる大成功となった。

尚売上収益金の417,235円全額を5月24日(金)第二例会の席上蒲郡眺海園に寄付した。

(L 夏目勝美)記

● 例会活動報告 ●

1995年 **7** 月

第153回例会

日時 平成7年7月9日(日) 9:00~10:00

場所 蒲郡競艇場オレンジホール

「トライアスロン・

ワールドカップ」成功であれ

市長挨拶

只今、厳粛な会長交代の儀式に立ち合わせて頂きました。おめでとうございます。今回はトライアスロン・ワールドカップの蒲郡大会に、助成金をいただきましてありがとうございます。

当市にとっても、歴史的な1頁になるかと思えます。高田宮殿下、妃殿下にもご臨席頂いておりますが、関係者の皆様方の努力により、成功させたいと考えています。今日は競艇事業部長ともども、お礼に伺いました。ありがとうございます。当クラブの会長(L井澤敏雄)より第1回例会が、トライアスロン当日会場で行える事を感謝すると共に、天候に恵まれ大成功で終わる事を祈っています。と会長の挨拶があった。

(L 小田昭二)記



新役員によるローア

第154回例会

日時 平成7年7月26日(水) 11:30~12:00

場所 名古屋港 太平洋フェリー「いしかり」

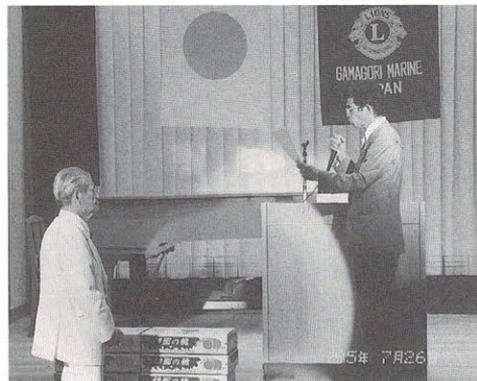
伊勢湾フェリーで遊覧

心配されていた台風3号が去り、同時に梅雨明けとなり、本日は素晴らしい夏空に恵まれ、関係者一同大変喜んでます。

伊勢湾クルージングと銘うって合同アクティビティ、親クラブの蒲郡LC、姉妹クラブの飯田赤石LCが100回記念をかねて46名が、又、東栄LCは、2ZZCのL中野孝也、「つつじ寮」寮生と職員71名、ボーイスカウト40名の方々、1日充分堪能して下さい。

若い世代にクルージングというよい体験を与えるよいアクティビティだと思いますと、ZCが挨拶され、又、飯田赤石LCの会長L渡辺英雄は、創立100回目例会、11月に5周年記念例会がありますからよろしくお祈いしますと挨拶されました。

(L 小田昭二)記



L市川弘に表彰

● 例会活動報告 ●

1995年 **8** 月

第155回例会

日時 平成7年8月11日(金) 12:15~13:30
場所 蒲郡市民会館

大変健康になった

愛の骨髄移植手術

3年前に骨髄移植手術を受けて大変健康になった寺平純枝様のスピーチが有り、ライオンズクラブの方々へ感謝と、移植手術後もいたって健康で皆様方に会えてあいさつ出来ることが幸せとのこと。又数多くの移植を待つ人が一人でも移植手術が出来ることを願い、彼女の未来に幸せを祈ります。

会員委員長より「新会員入会承認規則改正」の話があり、国際協会では理事会承認で良いが、クラブには内規に定めた、地域、同業者の同意を得るのが望ましい。そして最後に例会承認を得るのである。

新入会員推薦について、本人を理解し、クラブの概要を話して、決心してもらう。そして10日以内に異議申し立てがあれば無効となる。

(L 加藤寿則)記



挨拶する会長 L 井澤

第156回例会

日時 平成7年8月25日(金) 12:15~13:30
場所 ホテル竹島

理解しよう「LCIF」

LCIF預金制度について委員長よりスピーチがあった。交付金の規約が変わったこと。特別災害援助金が年に1回である。今年から10万ドルが25万ドル、一般交付金は1口5万ドルが15万ドルに変更になった。これも事業金額の半額しか交付されない状態である。

メルビンジョーンズフェローについては、各クラブの基金の率の問題である。

蒲郡マリンライオンズクラブは県下104クラブの中で103位の基金率である。

援助金について、日本は4.1%しか利用してなく米国は31.6%の利用である。

皆さんにはLCIFを良く理解して頂いて一括払い、積立預金、その他とあるが個人に任せ、基金に協力をお願いします。

(L 加藤寿則)記



L 鈴木孟によるLCIF説明

● 例会活動報告 ●

1995年 9 月

第157回例会

日時 平成7年9月8日(金) 11:30~12:40

場所 永向寺

物故ライオンを偲んで

物故会員供養例会

読経の中を出席者全員が焼香したあと住職L松井慶彦の法話を聞いた。

続いて、生前親しかった会員による思い出話を聞き、しばし故ライオンのありし日の姿を思い、追悼の念を新たにしました。

スピーチ

L 嶋田栄治—物故L 大町一美様

L 市川伊嗣—物故L 市川久也様

L 高橋二郎—物故L 加藤美喜雄様

L 市川 直—物故L 宮下芳彦様

入会式で二人の新人会員が紹介され、簡単に挨拶された。

菅沼英夫氏(スガテック(株)代表取締役)

壁谷忠憲氏(ヌー製網(株)専務取締役)

(L 金森尚弘)記



永向寺にて物故会員供養例会

第158回例会

日時 平成7年9月22日(金) 17:30~18:00

場所 三谷温泉平野屋

R・C並びにZ・Cクラブ訪問

蒲郡LCとの合同例会

蒲郡LC会長L千賀喜代次の歓迎のことに続いて、RC、L杉本宙三が挨拶、ガバナーの活動方針として①社会のニーズに適應したクラブ運営②国際化を考えアジアから世界に向けたクラブ運営③LCIF視力ファーストキャンペーンのNo.1実績の継続④会員増強等によるクラブの活性化等を伝達要望された。又ZCL中野孝也は、各委員会は行事が順調に進んでいるが、和と団結によってなお一層頑張ってもらいたいと話された。

又ビジターの新城LC会長L大伸智がCN35周年のPRをされた。

例会終了後懇親会が開かれ、蒲郡マリンLC会長L井澤敏雄のウィサーブで始まり、両クラブ会員が親睦を深めた。

(L 金森尚弘)記



R・C、Z・Cクラブ訪問合同例会

● 例会活動報告 ●

1995年 10月

第159回例会

日時 平成7年10月11日(休) 14:00~15:30
場所 新城市文化会館

ガバナー公式訪問

合同例会

ガバナー歓迎挨拶を東栄LC会長L杉野利昭よりこの地区は大変厳しい環境の中での活動ですが、公式訪問例会を、会員相互交流の場であり、ウィサープのもとで、ライオンズをこのように務め、情熱と努力を持って、光を見いだし有意義な場となるよう、ガバナーの御指導を賜りますようお願い申し上げます。

ガバナー挨拶L野田京一郎病欠欠席、代行副地区ガバナーL竹内淳一より地区運動方針を述べられた。①国際化のために「チェンジ」と「チャレンジ」精神をもって更なるライオンズの高揚。②「勇気と感動の奉仕」その奉仕が波紋の如く拡がる。③愛情と友情の絆で運営。④奉仕を通じて世界に地域社会に指導力発揮、奉仕の目的、意義をアピールしなければならない。

(L 味岡 正)記



副地区ガバナーL竹内淳一による挨拶

第160回例会

日時 平成7年10月27日(金) 12:15~13:30
場所 蒲郡市民会館

大腸癌から身を守る

岡崎葵、蒲郡、豊橋ちぎり各ライオンズクラブより8名のビジターをお迎えして会長の挨拶で例会が始まった。健康一口メモで健康には寒い時には、体の冷える食物は注意した方がよい。(冷やす食物、夏やさしい、トマト、キュウリ、暖くなる白菜、ネギ、シュンギク等)のお話し。

ゲストスピーカー畑川クリニック医院院長畑川幸生氏の大腸癌から身を守るにはの演題で、スライド写真にて説明がありました。2%の方が大腸癌です。その内半分の方が回復する。それには早期発見が大切です。当院では、無痛で20分程で検査が出来る。又ビジターの岡崎葵ライオンズクラブ、L三浦久より20年もすると、マンネリ化する他のクラブを訪問してハダで感じてくる。

(L 味岡 正)記



大腸癌のスピーチ

● 例会活動報告 ●

1995年 11月

第161回例会

日時 平成7年11月8日水 13:00~14:00
場所 飯田市神明閣

飯田赤石LCとの合同例会

姉妹提携3年目を迎えて

飯田赤石LCと姉妹提携してすでに3年目。今回は飯田赤石LC結成5周年記念式典と合同例会が飯田市大宮温泉にて行われた。

334-E地区ガバナーL繁田信、飯田長姫LC会長小木曾順次を始め来賓多数をお迎えし、飯田赤石LC会長挨拶、記念事業発表、記念事業目録贈呈、当LC福祉施設にもリングの贈呈があった。ガバナーL繁田、飯田長姫LC会長、長野県知事、飯田市長、祝辞、数多くの祝電もあり盛大に挙行された。

合同例会後祝賀会が開かれ、334-E地区1R-RC L川西勇祝辞、当LC会長井澤敏雄が乾杯挨拶に始まり和気あいあいのうちに親睦を深め“また逢う日まで”合唱のうちに閉宴した。

(L 鈴木正己)記



記念事業目録贈呈式

第162回例会

日時 平成7年11月29日(水) 16:00~16:30
場所 蒲郡市民会館

青少年育成講演会

講師は元暴走族二代目総長

会長L井澤敏雄挨拶 青少年育成講演会講師伊藤幸弘氏との出会いについて説明、講師は元暴走族二代目総長(総州連合約15,000人)従来講演会は有名講師、多人数の聴衆者を期待するものですが角度を変えた視点で見れば、見えない物が見えるきがする、学校でのいじめが社会問題化している現在、結果を恐れず企画した関係者に拍手を送ります。

テーマ「非行の心」非行の三要素は、サミシガリ、アマツタレ、ワガママ、非行の芽は、幼児教育にあり両親の愛情の問題である、子供の心理子供の世界を理解し信頼し合えば非行に進まない。二人の元非行少年とのデスクッションには心打たれるものがあった。

(L 鈴木正己)記



伊藤幸弘氏の例会での挨拶

● 例会活動報告 ●

1995年 **12**月

第163回例会

日時 平成7年12月8日(金) 12:15~13:00

場所 蒲郡市民会館

**Ｌ永田「インターネット」
スピーチ**

会長L井澤敏雄より朝夕寒くなりましたが健康に十分注意して風邪を引かないようにとの挨拶の後、我マリンライオンズ前会長L永田武満による今新聞・テレビとメデアの中でいつも話題の中心で有、尚かつ景気にも非常に大きく影響を与える存在まで成長した「インターネット」について、自身の体験も交えて興味のあるスピーチでした。

(L 鈴木勝廣)記

第164回例会

日時 平成7年12月23日(祝) 17:30~18:00

場所 ホテル竹島

**家族そろっての
楽しいクリスマス会**

会長L井澤敏雄の挨拶の中に蒲郡市も新年早々断水が有るそうです。供給される水は日産2.1トン使用する水は2.7トン、試掘された井戸は1日0.5トン、皆様方に御迷惑をおかけすることになるでしょうとの事でした。

新年を迎えるに当り一番身じかにある水について考えてみていただければ幸いです。

例会終了後クリスマス家族会に移り、今年は最初に女性コーラス合唱と例年とは雰囲気を変えての楽しい家族会に移り、家族ともどもカラオケ、ビンゴと時間を過ごしました。

(L 鈴木勝廣)記



Ｌ永田武満によるインターネットのスピーチ



女性コーラスに始まるクリスマス家族会

● 例会活動報告 ●

1996年 1 月

第165回例会(新年例会)

日時 平成8年1月12日(金) 12:00~13:30

場所 蒲郡市民会館

新年のご祈禱と

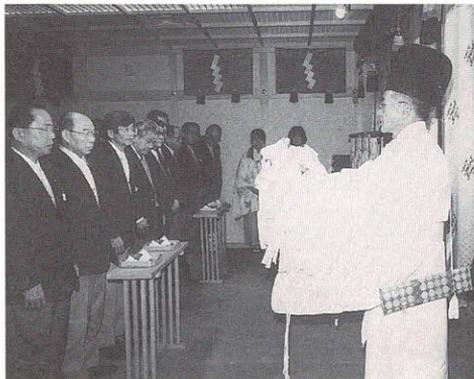
とし男によるスピーチ

例会に先だって新年恒例のご祈禱が市民会館の神前で行われた。

会長挨拶で今回入会される、上村登氏、榊原幸博氏、平野明宏氏を紹介し加えて会員総数105名となります。

元ガバナーL墨武司は東海骨髄バンク運営委員長ですが、氏の年賀状によりますとライオンズクラブの支援により9月末現在523例の骨髄移植を実施し現在3,500の方が移植を待ち望んでいるそうです。LCIFの拠出金は全世界の45%を日本が出しているのに交付金が少ないとの事です。阪神大震災には45万9千ドルが交付されています。とし男のスピーチはL市川直、L近藤宏、L鈴木敏允、L夏目光規、L本多初雄、それぞれ新年の抱負を語られた。

(L 竹内 健)記



新年御祈禱例会

第166回例会

日時 平成8年1月26日(金) 12:15~13:30

場所 蒲郡市民会館

上期決算及び下期予算

並びに新入会員のスピーチ

会長の挨拶では早や指名委員の発表の時期となりました。昨年と重ならない地域年令を考えて選定させていただきました。上期の事業費は順調です。これもメンバーの皆様のご協力のお陰と感謝しております。

1995-96年度上期収支決算を会計L吉見敏春報告、全員拍手で承認。

1995-96年度下期収支予算審議、財務委員長L市川直、全員拍手で承認。

前年度入会の新人11名によるスピーチを行った。L成瀬吉彦、L鈴木伸明、L加藤高敏、L蟹江孝直、L大隅英太郎、L岩田松義、L壁谷忠憲、L菅沼英夫、L鈴木康文、L丸山庸光、L広本恵嗣、皆さんそれぞれ色々の分野立場から有意義な話し、そして抱負を語っていただきました。

(L 竹内 健)記



新入会員スピーチ

● 例会活動報告 ●

1996年 2 月

第167回例会

日時 平成8年2月9日(金) 12:15~13:30
場所 蒲郡市民会館

国際交流の原点は、

明日に向かって希望を持つこと

会長L井澤敏雄から次期役員指名についての期待のあいさつの後、形原中学校校長山下氏の「国際交流の教育的意義」についてのスピーチあり。

日本には今、様々な問題があり、国では住専、沖縄問題、県では万博問題、蒲郡市では水の問題、学校では「いじめ」の問題がある。いじめは人間の郷であり、なくなならない。現在の学校も拘束をはずすことでいじめはなくなる。しかるよりほめることが大切。

国際交流も発想の転換が必要である。外国人との体験から比較し、違いもわかる。明日に向かって希望を持つことが国際交流の原点である。熱弁は最後こう結論づけて締めくくった。

(L 乗松克明)記



形原中学校校長 山下久夫氏によるスピーチ

第168回例会

日時 平成8年2月23日(金) 12:15~13:30
場所 蒲郡市民会館

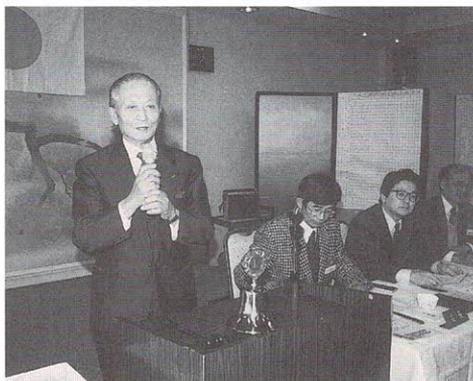
「豊かな心」

無財の七施について

会長挨拶2月21日(水)は姉妹提携クラブの飯田赤石LCとの親睦ゴルフ大会に沢山の方が参加していただき大変喜んで帰っていかれたとの報告がありました。

続いて岡崎葵LCのL岡田康孝の「豊かな心」と題してのスピーチがあった。無財の七施とはお金のかからない誰にでもできる七つの施です。施しはどんな施しにせよ報いを期待する心が微塵でもあったら施しにはなりません。施しはすべて無償の行為でありさせて頂くことに感謝と喜びがある等とても感慨深いスピーチであった。

(L 松井一夫)記



岡崎葵LCのL岡田康孝スピーチ

● 例会活動報告 ●

1996年 **3** 月

第169回例会

日時 平成8年3月8日(金) 12:15~13:30

場所 蒲郡市民会館

総代から見た

蒲郡市との拘りについて

会長L井澤敏雄より、「女性2名の推薦にクレームがあり残念だった」とのあいさつあり。引続き指名委員長L市川直より、次期役員候補者の発表を行った。

又チャリティーバザーの打合わせを地区ごとの席に変え、15分間行った。

「先端行政のお手伝い」をテーマにL河井勤より、総代として10年を顧みてのスピーチを行った。総代として「周して比せず」「花は半開を着酒は微醺に飲む」を肝に銘じている。今、交通安全共済の件費縮小、水問題で海水の淡水化、人口問題、民間活力の導入等を検討し、まず外面より内面をしっかりとすることが先決との思いを市に働きかけている。

切々とした思いのスピーチであった。

(L 乗松克明)記



L河井勤による「総代10年を顧みて」スピーチ

第170回例会

日時 平成8年3月23日(土) 12:00~13:00

場所 蒲郡市民会館

越智章仁ピアノ

チャリティーコンサート

会長挨拶で3月17日東栄LC20周年記念式典に出席された時のガバナー挨拶を紹介した。女性だけのクラブ誕生。

富山チューリップLC

長野アップルLC (全国で30ヶ所目)

世界で女性ガバナー30人の時代各クラブ共会員増強の為にも推薦して下さいとの事。……例会終了後蒲郡市民会館にて越智章仁ピアノチャリティーコンサート13:00開演、自作曲「海のように」「春」など全9曲を演奏しました。ダウン症の障害をもちながら演奏をしている越智君のピアノは同じ障害をもつ人達に励ましのエールを送っているかの様でした。

(L 松井一夫)記



越智章仁君によるチャリティーコンサート

● 例会活動報告 ●

1996年 4 月

第171例会

日時 平成8年4月13日(土) 12:00~12:45

場所 蒲郡市民会館

“チャリティーバザーと
チャリティーコンサート”

会長挨拶で、チャリティーバザーにメンバーと市民の皆様から3,000点以上の寄付が寄せられ、また前日・当日と2日間多数のボランティアの方々がお手伝いして下さいました事、そしてチャリティーバザーの売上金は眺海園に全額寄付する旨の報告がされました。

つづいて、チャリティーピアノコンサート(越智章仁氏)の収益金の贈呈がビジターの、蒲郡市肢体不自由児者父母の会会長 荒木 敬殿、蒲郡市手をつなぐ親の会会長 竹内善三郎殿になされ竹内氏がお礼の言葉を述べられました。

また、チャリティーピアノコンサートのお礼状を、ハレルヤ会会長 服部暁美様、精神薄弱者更生施設つづじ寮長 岩瀬昌訓様よりいただきました。

2つのチャリティーを通して「奉仕と友愛」の精神が、メンバー全てにゆきわたっていることを確信しました。

(L 平野明宏)記



チャリティーピアノコンサート収益金の贈呈

第172回例会

日時 平成8年4月19日(金) 17:30~18:00

場所 ホテル竹島

蒲郡LCとの合同例会

蒲郡マリンライオンズ会長L井澤敏雄あいさつ。4月13日(土)行われたチャリティーバザーには皆様より3,000点の品物をいただき、417,235円の売上げとなり会より128,665円をたして、合計545,900円で、大型テレビ2台を眺海園に送らせていただきます。環境美化のイメージソングを募集し、24曲集まり、最優秀作品と、佳作2点を、新聞発表いたしました。日華親善協会より台北市の宗徳ライオンズクラブとの友好親善に、多くの方の参加をお願い致します。

ビジターの紹介2R2ZZCL中野孝也あいさつ。角畑に色々な動物がみられなくなっている。農業等の原因もあるのではないかと。自然の恩恵を今一度反省して水、空気をよごさない環境を作る事が、必要である。

(L 味岡 正)記



合同例会にて挨拶する蒲郡LC会長L千賀

● 例会活動報告 ●

1996年 **5** 月**第173例会**

日時 平成8年5月10日(金)

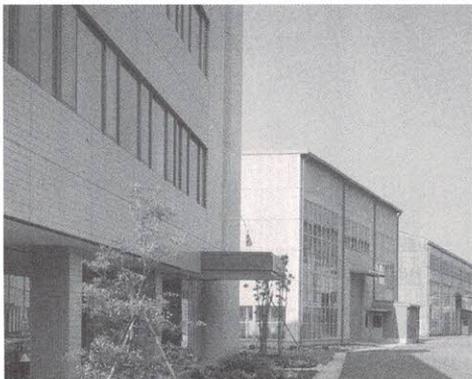
場所 豊橋工俱西島鐵工所

西島鐵工所のルーツを聞く

豊橋市東北の石巻町の西島鐵工所での出張例会、西島社長のスピーチは先々代が鳥羽で創業したところからはじまり、先代の話、それを引継いだ自分の話とまさに西島鐵工所のルーツでした。優秀な機械を造ることに専念した職人魂、バブル崩壊後は丸坊主になって脱自動車、海外進出、新技術の開発に取り組んだこと等を話されました。会長L井澤の要望によりドイツで勉強中突然呼び戻され先代の次女との結婚話も披露されました。

西島鐵工所は新城に近い田園地帯の中にあり、5月のさわやかな風の中バスで又は自分の車でのドライブを楽しんだ一日でした。

(L 三浦雅敏)記



例会場となった西島鐵工所

第174例会

日時 平成8年5月24日(金)

場所 眺海園

**眺海園で例会、
窓ふきの奉仕**

チャリティーバザーの収益金により大型テレビ2台を眺海園へ寄贈した贈呈式のため眺海園での例会となる。老人の方に気を遣わせまいとノーネクタイで11時40分に眺海園に集合して約30分間、窓ふきの奉仕を行った。当日は天候もよく文字どおり汗をかく奉仕となった。

会長L井澤は台湾へ出かけているため副会長L山本があいさつされた。数少ない職員と多くのボランティアの献身的な努力により老人の介護を立派に遂行されております。我々も窓ふきをしましたがこのような奉仕こそウィサーブの本当の心であると思います。

会則付則委員会から「内規」案の改正点が説明された。

(L 三浦雅敏)記



眺海園の全景

● 例会活動報告 ●

1996年 **6** 月

第175回例会

日時 平成8年6月14日(金) 12:15~13:30
場所 蒲郡市民会館

ライオンズ用語の勉強会

指導力育成委員長、L山本四十三の発案でライオンズ用語、特に横文字(カタカナ文字)についての言葉の意味とか、関連したルールと云うか、LCのきまり等を会員に質問し回答して貰うと云った、今迄にないユニークな方法で進行し、会長経験者等の適切な回答も多々あり、ライオンズ歴の浅い会員諸氏にも大変勉強になったものと思われれます。

毎年配布されるライオンズ必携を改めて良く見直す必要があると思われた方が多かったのでは……。

(L 山口 正)記



クイズを通してLC……。L山本四十三

第176回例会

日時 平成8年6月23日(日) 16:30
場所 焼津観光ホテル 松風閣

新旧役員交代歓送迎例会

本年度最後の例会は、焼津観光ホテル松風閣で、新旧役員の歓送迎会を兼ねての出張例会であった。会長L井澤敏雄の挨拶は、役員一同この1年間無事任務が終了出来たのは、メンバー各位の御支援御協力のお陰であったとの感謝の言葉で締めくくった。又1ヶ年皆勤者9名に対しアワードと記念品が贈呈された。

役員退任の挨拶は会長挨拶でL井澤はすんでいるので、幹事L大岩敏郎、会計L吉見敏春が御礼の挨拶をされた。1年間本当に御苦勞様でした。ついで次年度役員挨拶では、次期の会長L山本孝、2RYE委員L平野優、幹事L山口正、会計L夏目憲行の抱負と決意がのべられた。

続いて新旧役員歓送迎会は、L小田二郎の司会で賑やかに懇親会が開催された。

(L 山口 正)記



焼津観光ホテル 松風閣

● 趣味部会活動報告 ●

〈MLG部会〉

1年間無事に終えて

L夏目憲行部会長からMLG部会を引き継いで、早いものであつと言う間に1年が過ぎてしまいました。

当初、私に部会長が務まるかどうか不安でありましたが副部会長のL松井一夫、L小田二郎、L小田倉平、L鳥居憲臣、L竹尾喜一郎、L市川 拓のご支援、ご協力により1年間無事に終了出来たことを感謝申し上げます。

部会活動は部会員の交流、親睦、ストレス解消、健康管理、他クラブとの交流を目的に当部会コンペ7回、他クラブとの合同コンペ5回、開催致しました。

私には色々な人との出会いがあつて大変良い経験をさせて戴きましたがストレス(出費で)の溜まった1年でした。皆様はいかがでしたでしょうか。

1年間、部会員皆様方のご支援、ご協力まことにありがとうございました。

又、会員皆様が末長く、楽しくゴルフが出来ますようお願い申し上げます。

(L 尾崎勝美)記



〈放談部会〉

回	月日	場所	テ ー マ
1	7.18	会議所	永田前会長の放談
2	8.22	会議所	ストレスの原因と解消法
3	9. 9	プリンスホテル	観 月 会
4	9.25	農業試験場	L竹内健の市議会報告
5	11.24	三ヶ日	竜潭寺、方広寺での説話
6	1.27	赤引温泉	新年会と鳳来町長のお話
7	2.27	会議所	健 康 に つ い て
8	4. 6	神倉児童公園	観 桜 会



新年会を兼ねて赤引温泉一泊、赤引温泉の御主人でもある一期目、評判の活動家下江鳳来町長とこたつを囲み、鳳来町の活性化に取り組んでおられるお話、水源を鳳来町に依存しておる蒲郡市との関係等を1時間半に渡りお話を聞く事が出来ました。

(L 鈴木 俊一)記

● 趣味部会活動報告 ●

〈麻雀部会〉

当部会の期中活動は昨年9月20日に蒲郡LC、蒲郡MLC、蒲郡JCの3会の合同親睦大会を蒲郡荘にて各会の天狗自慢が集まりお互いの技を競い合い乍ら大いに親愛を深めた。

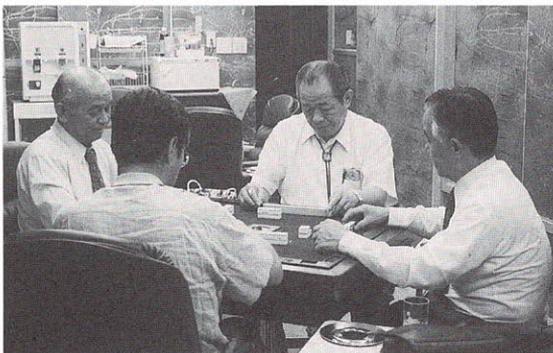
又今年1月23日新城ライオンズクラブ35周年記念チャリティ2Z麻雀大会が新城観光ホテルで開催され当部会より少数3人が出場し強豪相手に見事団体入賞した。

世間では麻雀を亡国病とか親の死に目にも会えないとか言って酷評する人も多いが反面ストレス解消、対人関係の交流親密さを深め頭脳を十分回転する事により「ボケ」防止になり又手指を絶えず使う事により「中気」にならないと申します。

故に私は誰が何と言おうと健康な限り終生やり続ける積りであります。

皆様も今からでも遅くないからこの楽しく面白い中国伝来の遊技を覚えられて当部会に入会され共に大いに限られた人生を楽しもうではありませんか。

(L 吉見準司)記



〈パソコン部会〉

パソコン部会情報

創部してから早い物でもう4年になる平成4年10月第一例会で承認された時の事が思い出される。パソコン通信が謳歌していた時代だった。

現在は新聞、雑誌、テレビに記事として映像として出ない日は無い。猫も杓子もパソコンと言えばインターネット、知らず知らずの内に身に染みついてしまったマルチメディアに追随しなければ現世代に取り残されてしまう勢いだ。情報多寡に埋まった日々、囁りかけたパソコン初歩操作でよかったらいつでもお尋ね下さい。



ライオンズメンバー始め一般市民の方に人的情報アクティビティの一環として毎月第二水曜日会議所に於いて指導して参りましたが、4月よりは毎週木曜日相談指導を行います。是非参画して自分の物とし活用されん事を願って居ります。

部員募集して居ります。是非参加し新風を巻き起こして下さい。

(パソコン部会部長 L 永田武満)記

● 特 別 寄 稿 ●

最新情報の伝達者は現役員である

前 会 長

L 永 田 武 満

元会長経験者の最後の挨拶の中で聞かれる言葉に決まって長い様で短い一年でありました云々と…申されますが私に取っては大変長く感じた一年で、現会長にゴングの引き渡しをした時点で正直な所、内心安堵致しました。

言い換えれば実力の無い者が会長職に着いた罰かも知れません。「案ずるより生むが易し」辛い周囲のスタッフに恵まれ、大任を曲がりなりにも勤め果たした充実感之余韻として何時までも体が覚えて居ります。

中でも女房役の幹事は、終わった今の時点に置いても口に言い表せない近親感、信頼感、が充実し家族ぐるみのお付き合いが深まって居ります。

特筆は未だに元RC、元ZC、東栄、新城、豊川、豊川中、蒲郡、マリンの元会長幹事経験者が、年二回位一同に介し「のんほいクラブ」の名の基、元役職の上下差別無くライオンマンとして一個人としてお互いを尊重し友情を暖めて再会を約し、お互い健康を祝し友の発展昇進を喜び合い情報交換と心の洗濯をして居ります。

直前会長の役目から理事会に出席いつも下記の事を念頭に置いて意見を求められた場合、発言する事にしております。

クラブの円滑運営、基本理念は会員相互の友愛と理解を基にまず例会出席が最大のアクティビティである事、運営の企画は委員会を土台とし案件を理事会が審議する、会長の独断で有っては決して為らない事、現在のライオンズクラブの新しい運営方針は現三役とリジョン役員並びにリジョンの会合に出席している委員長であって元会長経験者元ZC経験者よりも詳しい事。

なぜならば時代の変革に伴い今までのクラブ運営方針がじょじょに改革されている事を知らず、最もらしく後輩に説明している姿を今までに目にし自分自身に写し替えハツとした場面も有りました。

現場の生の声、指導を受け勉強した現役員のみなさん、又次期役員に選出されたメンバーの方々が一番詳しく把握して居られると思います。

最後にライオンズメンバーは決してエリート集団では無い、老いも若きも一丸となりワイサーブに情熱を持って邁進できるメンバーの集まりで有る事を認識し、長く果てしないライオンズロードを目的に向かって全力投球し、後世に先輩としての証を残したいものです。

蒲郡マリンライオンズクラブ此処にありを旗印に、みなさんのこれからのご活躍と楽しい有意義なクラブ運営に傾注されん事を願い筆を置きます。